

宇宙生活

小野澤繁雄

日が上り影が濃くなる昼中をバスが来てバスに乗る人がいる

片あしが痛んで止まぬという人の話聞きおり昼の園えんでは

夏休み中の図書館内に少年ら一人一人になれぬ塊り

消毒のようなることに干ぞりたる沼底にはや青草育つ

「宇宙」が付く生活なれどと金井さん普通の生活スペシャルはなし

途中を走っているのか歩いているのか途中の人歩みの先は

おじさんとおじいさんとのその間われは小学生らに近づかずいる

沼水をうごいて鯉はおのずからかたちそのままに泥のいろなり

集まるに今日は少なく園内は木の間隠りにポケモンGOの人ら

前線の南下にともなう涼風に吹かれて歩む秋の字を読む